

与論町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2020

2020年3月策定

1. 目的

与論町耐震改修促進計画に定めた目標(令和7年度までに耐震性が不十分な住宅をおおむね解消)の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術向上、一般町民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、与論町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム(以下「アクションプログラム」という。)では、毎年度、住宅耐震化に係る取組を位置付け、その進捗状況を把握、評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を強力に推進することを目的とする。

2. 位置付け

アクションプログラムは、与論町耐震改修促進計画に位置付ける。

3. 取組内容・目標・実績

(1) 計画

①2020年度取組内容

【財政的支援】

- ・住宅の耐震診断に対する補助を実施する。
- ・住宅の耐震改修に対する補助を実施する。

【普及啓発等】

i)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

- ・宛名を明記した普及啓発通知を送付する。
- ・戸別訪問を実施する。

ii)耐震診断実施者に対する耐震化促進

- ・今年度に耐震診断を行う所有者に対し、診断完了時に、改修に向けた意向調査及び補助制度等の情報提供を行う。

iii)改修事業者の技術力向上

- ・鹿児島県・(公財)鹿児島県住宅・建築総合センター等と連携の上、改修事業者に対する説明会を年1回実施する。

iv)一般町民への周知・普及

- ・年1回以上、週報による補助制度と募集期間を掲載し、併せて啓発を行う。

②2020年度の目標

- ・住宅に対する耐震診断費補助件数 : 3件
- ・住宅に対する耐震改修費補助件数 : 3件

③前年度までの実績

	令和1年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
耐震診断	0						
耐震改修	0						

(2) 自己評価

2019年の取組実績

- ・年2回週報による補助制度と募集期間を掲載し、周知を実施
- ・鹿児島県大島支庁による耐震講習会の実施

2019年の課題

- ・今後も耐震化の促進に向け、引き続き補助事業の利用促進を図る必要がある。

改善策

- ・戸別訪問やDMなどでの啓発活動の実施や自治会と連携をして、補助制度を積極的にPRする。